

(参考様式3)

会 議 録

会議の名称	第7回サンパルネ市民運営会議				
開催日時	平成24年9月20日 午後7時～午後9時				
開催場所	東村山市市民ステーション「サンパルネ」2階コンベンションホール				
出席者 及び欠席者	●出席者： (委員) 吉野卓夫会長、島田弘之委員、宮崎真吾委員、市川暢男委員、 金沢紀男委員、関澤高親委員、金子茂生委員、渡邊潤委員、東京ドームグル ープー和島支配人、富田副支配人、原市民部次長、田中健康福祉部次長 (市事務局) 原子健康課長、竹部産業振興課長補佐、清水庶務係長、庶務係 一鈴木、大根田 ●欠席者：小山仙蔵副会長、福田博元委員				
傍聴の可否	傍聴可 能	傍聴不可 の場合は その理由		傍聴者 数	なし
会議次第	1) 開会 2) 議題 「サンパルネの利用率向上を考える」についての ワークショップ (後編) 3) 次回予定				
問い合わせ先	健康福祉部健康課庶務係 担当者 鈴木 電話番号 042-393-5111 (内線3213) ファックス番号 042-394-7399				
会 議 経 過					
1) 開会 健康課長あいさつ (省略) 会長あいさつ (省略) 傍聴人希望者なし。 2) 議題 「サンパルネの利用率向上を考える」についてのワークショップ (後編) 事務局より第2回ワークショップの説明 事務局 前回は、サンパルネの利用を考えるということで、強みと弱みということを整理 しました。今回は、後半のテーマ、その強み、弱みという部分を改善、あるいは、 どう強みを活用していき、利用率を改善していけばいいのかということを議論しま					

す。

その改善・活用について、具体的に、ポストイットに書き出させていただきます。それを貼り出しながら、各自が自分の考えたテーマの強みと売り方について発表して下さい。それで、それらを整理し、新たな模造紙に各班、3つぐらい優先順位を決めて集約して発表していただき、今回は終了ということになります。

A、B、2つのグループに別れ、今回の進行役とまとめ役を決め、ワークショップを開始しました。

発表

保健福祉部次長：まず、この立地に関しては、駅に近くて、西武鉄道のお客さんも非常に多い。そこで、足を止めていただくために、ここの中に人が集まりやすいイベントを積極的に考えていきたい、この入り口の所にイラストマップといったものを掲示して分かりやすくしましょうという所も出ていました。駅に近いのですが、認知度がやはり非常に低いと思われるので、そこに関しましては、ホームページへの投げかけ等が必要ではないのかということが出ています。

次に、施設につきましては、スポーツの充実した施設というのは、利用者からも非常に好評をいただいています。さらに、この会議室を含めて、サークル等の団体の活用をもっと広めていくために、割引料金の活用等を考えられるのでは、若い人向けの運動メニューも、もっと考えられるのではないかと出ています。

この施設をつくった、そもそものコンセプトを、今になってもう一度、確認する必要があるのではないのでしょうか。現在、皆さん、バラバラな状況なのではないかということが非常に出ております。そのためには、どうしても市民の人が楽しめる、ここが面白いと思える所が必要であり、東村山市の色々な、例えば、パン屋さんですとか、そういったような所の活用を含めて、東村山ならではのオリジナル的なメニューの開発もしていき、この施設を盛り上げていく必要があるというのが、皆さん共通した意見でございます。

ここには、北山公園を含めて様々な観光場所がありながら、観光コーナーが、いつも同じような情報しかないということは、やはり、ちょっと寂しい。四季を楽しめるような情報と充実した資料を、ぜひそろえていった方がよい。近くに歴史館、あるいは中央公民館があり、それらに比べて、市内の色々な市の施設のPR、もろもろの情報が、ここに来ればすべて分かるように情報を充実させましょう。そうすれば、もっと観光等につながるのではないかと、というような所が、我々の班で、論じられました。その辺を改善していきたいです。

簡単ですが、A班は、以上でございます。

一同：拍手

委員：まず前置きとしまして、今回のワークショップは前回の問題点をB班で出して、そのカテゴリー、テリトリーで優先順位をつけて、今回は、その改善案をとということになっていることは理解しているのですが、今日の検討の中でB班としましては、前回出た問題点の内容を話し合う時間を多く使いました。なぜかというと、サンパルネの活用・問題点ですが、前回出た問題点の中に、ワンズタワーの間

題、ワンズプラザの問題、そしてサンパルネの問題が混同してしまっています。問題点は分かるけれども改善点になかなか結びつかないのが、指定管理をやっている私にしても、この中でも出てきたので、その問題の再検討に、時間をまず費やしてしまいまして、きちんとした最初の3つの大きなカテゴリー分けをしてというふうにはなかなか討議が進みませんでした。

第1に、ここのひとつの強みとしましては、色々な知識や経験を持っている方からなる、この委員会があります。この委員会が、今後、さらに機能発揮していきたいです。

2つ目が、立地になります、これが多分、強くて押したい所と、ウィークポイントが同じものが二つに分かれています。駅からは近いのですが、近いが故に駐車場は有料で少ししかありません。自転車で来る人も、駐輪する場所がない状況です。地下の駐輪場は、備えはあるけど不便です。

西武鉄道と提携をしたいが、例えば、菖蒲まつりのように市が西武鉄道と協議ができてタイアップできるようなことは大々的に宣伝ができますが、そうではない所は有料の広告になってしまいます、個々で協議にいてもなかなかそえることができない現状です。ということで、駅は近いけれども、立地を含めて問題を多々残しています。そこを一つ一つは次回以降に具体的改善案を提示・考えていくことが必要ではないかなと思います。

3つは、構造、この建物の多目的な構造のメリットと、多目的なゆえに、それぞれテナントが自分の所の利益しか考えていないか、あるいは全体で考えようとしていないかです。それが、今の事態があります。サンパルネだけが公立公共施設ですから役所の持ち物になりますけど、それも所轄・所管が分かれています。よく言えば、産業課の専門の方、市民課の専門の方、東京ドームで健康増進の専門家でも、それを取りまとめる所が、コミュニケーションが足りないか、そこがコンセンサスをとって実施にいたれないという問題点です。現実にもこの中でも、運動施設しか知らない方、運動施設が全く知らない方、ここだけを主に考えている方、産業課だけを主に考えている方、それぞれ自分の所に関してはエキスパートですけれども、全体の活性化を話し合うためには知らない部分が多いわけですね。今後、よくするためには、自分の専門な所をさらに固めていくことと、全体の話し合いをして、まとめて具体化していくという、それが大変重要で必要な所ではないかということになりました、以上です。

一同：拍手

事務局：はい、ありがとうございました。思った通りに行く部分と、行かない部分と。ただ、すごく深堀していただいて、また気づかされる、皆で共有できた部分があったと思います。ある部分、答えのヒントが見つかりました。あるいは、問題の本質的な所は見つかったということで、それは、情報共有が互いにできた所であったりします。ここで終わるのではなく、次回、より一層、改善策を深めていく作業をしていきたいです。

皆さんのお手元に、次回以降の予定というのがございます。現在第7回目のところ、あとですね、8回、9回、第10回、第10回のところ委員会としてプランというものを提言していきたいと考えています。

細かい8、9、10回のやり方ですが、皆さんお忙しいので、コンパクトにしてい

くのかどうかを、会長に提案いたしますのでご協議いただければと思います。

会長：ありがとうございました。今のお話がありましたように、丁寧にやっていくならば、8回、9回。端的に言いますと、今、9月ですので、10月、11月、12月の中で2回とっていただくか、又は1回するかということで、ご意見を伺いたと思いますけど、いかがでしょうか？

色んな話が出てきておりますので、きめ細かく、そして丁寧にということでしたなら、大変でしょうけれども8回、9回と消化していく形が考えられると思いますが、どうでしょうか？

委員：異議なし

委員：問題提起の部分と具体的な計画の部分明らかに違っていただきますので、それを融合させるのは非常に難しいと思うので、これは1回では済まないと思います。

会長：次、あと1回ではなかなか見通しが、すぐにたたないということによろしいでしょうか？

一同：同意

3) 次回予定

次回について、11月26日（月曜日）の19時からということを決め、終了。